

考える会通信 09号

■発行:秋保地区の交通を考える会 会長 及川 純一 電話 399-2133
 ■支援機関:仙台市 公共交通推進課 電話 214-8359

いよいよ今月から、「ぐるりんあきう」がスタート!

会長あいさつ

秋保の未来の足が、地域の総意のもとに、いよいよ今月18日から試験運行を開始いたします。

バス停が遠く、通院・通学に不便な方、運転免許の返納後は不安な方、無知恵を絞り、また行政からの力を頂きながら、まずはこのような形で運行することとなりました。皆様どうか一度は使ってみて、ご意見・ご感想をください。今後も課題を解決しながら、本格運行に向かっていきます。皆様のお力添えに感謝と御礼を申し上げます。

会長 及川 純一

「ぐるりんあきう」のご利用方法は、同封のリーフレットをご覧ください



「ぐるりんあきう」の試験運行の予約は、秋保地区の公共交通推進課から予約が可能です。試験運行の予約は、秋保地区の公共交通推進課から予約が可能です。

バスが使いづらいエリアが便利になります

試験運行期間:
2021年(令和3年)1月18日(月)~3月31日(水)
(土・日・祝日運休)

〔運行時間〕第6時~夜19時で予約に応じて運行
 有限会社秋保交通(ぐるりんあきうセンター)
 予約の電話:022-304-9855 まで

※運賃・ご利用方法等、詳細は裏面をご覧ください

協賛会社	秋保地区の公共交通推進課	秋保地区の公共交通推進課	秋保地区の公共交通推進課
秋保地区の公共交通推進課	秋保地区の公共交通推進課	秋保地区の公共交通推進課	秋保地区の公共交通推進課
秋保地区の公共交通推進課	秋保地区の公共交通推進課	秋保地区の公共交通推進課	秋保地区の公共交通推進課

考える会の今後の展望

事務局長 佐藤 祐二

私が高校に入学した頃、交通の便が悪いため秋保の自宅から通うことが出来ず、市内にアパートを借りて通学しました。そのまま大学を出て就職し、結果として秋保を30年離れることになりました。

そして4年前に帰郷し、息子を高校に通わせるため、毎朝6時に始発のバス停まで車で送った苦労が、今日の「ぐるりんあきう」に繋がっています。

地域の発展の基本は、まずは交通インフラと良い教育環境だと考えます。これ



12月16日代表者会議にて撮影

出発式のお知らせ!!

「ぐるりんあきう」の運行の成功を祈念して、下記のとおり出発式を開催予定です。地域にお住まいの方ならどなたでもご参加できます。

場所:秋保総合支所
 日時:1月18日(月)AM7:30~

よって人々が安心して暮らし、子どもを生み育てられます。地域交通は秋保だけでなく、日本全国が抱える課題です。少子高齢化の社会にあって、より時代や地域の特性に合った交通環境を整えていかなければなりません。「ぐるりんあきう」を始まりとして、今後さらに観光、産業、教育、高齢者福祉など様々な面を考慮し、日本のモデルとなるような地域交通を目指していきます。これからも応援よろしくお願いします!

12月16日 第6回代表者会議の議題

- 出発式について
- 周知広報活動について
- 「JR東日本 秋保オンデマンド交通」実証実験について



JR東日本から「秋保オンデマンド交通実証実験」の報告を受けました

ぐるりんあきうのロゴマークが
できました！

名称とロゴマークについて、皆様から沢山の
応募をいただいた中から、名称は馬場小学校2
年生の佐藤咲良さんの応募作に、ロゴマークは
秋保在住の京郷美帆子さんからの応募をもと
に決まりました。

お二人のおかげで素敵なロゴマークができて
しました。



今回の試験運行に向け、企業協
賛をいただきました！

「ぐるりんあきう」は、**小中学生を含む学生は、
半額**でご利用できます(学生割引)。さらに、**70
歳以上の方と、障害をお持ちの方は8割引き**で
ご利用できます(元気乗り乗り割引)。

このうち、学生割引は、秋保の企業から協賛を
いただき、導入します。このたび、**10社の皆様か
ら協賛を頂きました**ので、地域の皆様にお知ら
せします。

◆秋保大滝不動尊西光寺、あきう石神ゆめの森、
及川農園、(株)エナブリング、ガラス工房尚、社会
福祉法人宮城ろうふく会、すがわら医院、仙台
クリニック、丹野歯科医院、(有)秋保交通
(五十音順・敬称略)

ぐるりんあきうの名前とロゴマークに 込められた思いをインタビューしました！

ぐるりんあきうの名付け親
馬場小学校2年生

佐藤 咲良さん



馬場小学校イメージ
キャラクター「ばぼりん」

「ぐるりん」の「りん」は、馬場小学
校の「ばぼりん」というキャラクター
から思いつきました。「ぐる」は、秋
保を「ぐるぐるまわる」という意味で
す。えらばれてうれしいです。

ロゴマークデザイン

京郷 美帆子さん

このロゴは、秋保を代表する秋保
大滝をモチーフに考えました。

秋保大滝から流れ出る水を、秋保
から発進する新たな交通に見立て、
これから益々発展していつて欲しい
という気持ちを込めました。

秋保大滝の周りに表した紅葉は、
地域の方々の暖かさや秋保の色とり
どりの良さを表現しました。

子供から大人まで沢山の方々が利
用し、秋保の発展に繋がることを願
います。

★会議での協議の一部を紹介します

JR東日本からの秋保オンデマンド 交通」の報告

JR東日本は、9月から11月までの3カ月間、秋保
地区及び愛子駅を結ぶ、ウェブ予約制の乗合交通「秋
保オンデマンド交通」の実証運行を行いました。

3か月で延べ12336名(1日あたり約13名)の利
用があり、特に11月には周知が進み、9月、10月に比
べ、平均のご利用者数が約2倍だったとのことでした。
来年4月から開催する東北デスティネーションキャ
ンペーンにあわせ、再度半年間運行したいとのことで、
運行範囲の拡大や電話予約の受付なども検討されて
いるとの報告でした。

考える会からは、地域の方も観光客も利用しやすい
仕組みの構築や、「ぐるりんあきう」の取り組みとも
何らかの形で連携してほしいとお願いしました。

ぐるりんあきうの「コロナ対策を確認

「ぐるりんあきう」を運行する(有)秋保交通から、コロ
ナ対策について、次のとおり説明がありました。ご利用
される皆様におかれましては、マスクの着用・車内
での手指消毒にご協力をお願いします。

- 乗務員の検温・マスク着用
- 利用者には車内でのマスク着用・アルコール消毒
への協力を呼びかけ
- 車内の常時換気
- 車内の除菌・除ウイルスの定期実施(毎週)

★次回 第7回代表者会議について

次回の代表者会議は1月13日に開催し、「ぐる
りんあきう」の利用促進策を協議します。